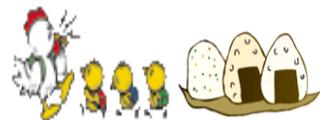


# 図書館だより

第148号

2022年11月19日(土)発行  
茨城県立筑波高等学校 図書委員会

## 「文学散歩」宮沢湖ムーミンバレーパーク



8月10日(水)に「文学散歩」として、埼玉県飯能市にある「宮沢湖ムーミンバレーパーク」に行ってきました。当日は天候に恵まれ、生徒・教員を含めて19名が参加しました。

当日は予定していた出発時刻の朝8時30分よりも5分早い！8時25分筑波高校を出発しました。

現地には9時50分頃到着しましたが、すでに気温も高く、インフォメーションエリアで日傘を借りようとしたのですが、ほとんど残っていないほどでした。



しかし、遊歩道脇のところどころにミストシャワーが設置しており、何とか暑さをしのぐことができました。パーク内では自然豊かな環境の中のあちこちで各イベントが開催されていました。快晴のもとで行われているイベントを見て楽しんでいる生徒の様子が印象に残りました。

最後にマーケットエリアにおいて記念写真を撮りました。本当に充実した1日を過ごすことができました。参加者はコロナ禍でなかなか外へ行く機会が無かったこの夏休みの良き思い出づくりになったのではないのでしょうか。

来年はどこにするかは検討中ですが、もし良い案があったら教えてください！





## ☆みんな！NDCって知っているかな？……図書館の本を選ぶときに知っておこう！

日本全国の図書館には NDC(日本十進分類法)が、日本図書館協会により学校図書館を含む全国の公共図書館に対して定められています。NDC の歴史は意外と古く、1928年(昭和3年)に、「日本十進分類法」が、森清氏がデューイ十進分類法の体系をもととして作成されたもので、1929年(昭和4年)に間宮商店から刊行されました。その後、戦後において、森清氏も参加して、日本図書館協会内に分類委員会が設置されました。1950年(昭和25年)に新訂6版が刊行され、現在の NDC は2018年(平成30年)に新訂10版(簡易版)として改訂された内容が適用されています。……NDCとは簡単に言えば、「本の種類の分類」で、その分類は大きく分けて10分野に分かれています。分類は1から10ではなく、0から9となっているのが特徴です！端的に言えば、本を選びやすくするために各分野に分けて書架に配置するという方法で、具体的に言えば、**0. 総記(百科辞典、一般論文集、および郷土資料など)**、**1. 哲学(思想学、心理学、および神道など)**、**2. 歴史・地理(日本を含めた各国の歴史、伝記、および地誌・紀行など)**、**3. 社会科学(政治・経済・法律、財政・統計、および風俗習慣・民族学など)**、**4. 自然科学(数学・物理学・化学、天文学・地球化科学、および生物科学・植物学・動物学・医学など)**、**5. 技術(建築・土木工学、機械・電気工学、および海洋・船舶・製造工学など)**、**6. 産業(農業・園芸・林業・畜産業、水産業・商業、および運輸・交通など)**、**7. 芸術・スポーツ(彫刻・絵画・版画・写真、工芸・音楽・演劇、およびスポーツ・体育・娯楽など)**、**8. 言語(世界各国の言語に対する辞典や書籍など)**、**9. 文学(世界各国の文学など)**となって分類されています。

筑波高校の図書館に入ったときに、まずは正面にある書架の上部を見てください！各分野で分類されていることがわかります！……筑波高校の図書館はかなりの書籍を有しています。さらに、読みたい本のリクエスト

も毎日行っており、翌月には購入できますので、“ちょっと教室から遠くて行きづらい！”と感じてい

る人も頑張って歩いて、是非筑波高校学校図書館を利用してください！…**利用しないと「本」が**

**可哀そう！！と思いませんか？……なお、昼休みの時間帯(12時40**

**分～13時15分(水曜日を除く！))は昼食を含めたコミュニケーションの場所**

**として開放していますので、奮って！是非、お立ち寄りくださいね！**

※なお、遅くなりましたが、本年度の新着図書については、次号でご案内いたします！……でも、みなさん筑波高校図書館に来て、これから読みたい本のリクエストをしてみませんか？

